

都市環境福祉常任委員会会議録

(令和 8 年 4 月 2 3 日)

※一部抜粋

交 野 市 議 会

都市環境福祉常任委員会

時 間

10:00～10:27

- 案 件 1. 所管事務調査について
交野市地域公共交通計画について
第三次交野市耐震改修促進計画について
JR新駅整備と土地区画整理事業について
2. その他

出席委員（6名）

委 員 長	中 谷 政 人	副 委 員 長	藤 田 茉 里
委 員	野 口 陽 輔	委 員	安 部 敬 子
委 員	堀 天 地	委 員	坂 本 顕

欠席委員（なし）

説明のため出席した者の職氏名

理 事 兼 都市まちづくり 部 長	竹 内 一 生	企画財政部長兼 上下水道部	苗 村 徹
都市まちづくり 部 次 長	藤 原 功	都市まちづくり 部 次 長	林 直 希
都市まちづくり 課 長	古 澤 悠 司	都市まちづくり 課 長 代 理	笠 木 健 史

職務のため出席した者の職氏名

事 務 局 長	中 村 健 一	局 次 長	大 湾 桂 子
係 長	竹 村 真 仁	主 任	松 井 彰 宏

(午前10時00分 開議)

1. 委員長（中谷政人） おはようございます。

本日は、都市環境福祉常任委員会を招集したところ、ご参集いただきありがとうございます。

ただいまから都市環境福祉常任委員会を開きます。

まず、本日の委員の出席状況の報告及び配付資料の説明を事務局から受けることとします。

1. 事務局長（中村健一） おはようございます。

本日の委員の出席状況を報告申し上げます。本日の会議出席委員は6名で全員出席でございます。

次に、配付資料について説明します。

本日の会議資料は、都市環境福祉常任委員会フォルダ内のR080423フォルダに格納しておりますので、ご確認のほどよろしくお願いいたします。

出席状況の報告及び配付資料の説明は以上です。

1. 委員長（中谷政人） それでは、これより議事に入ります。

本日の案件は、先日ご通知したとおりです。

まず、案件1の所管事務調査についてのうち、交野市地域公共交通計画についてを議題とします。

計画の概要及び策定作業等のスケジュールについて、理事者より説明願います。

1. 理事兼都市まちづくり部長（竹内一生） おはようございます。すみません、よろしくお願いいたします。

交野市地域公共交通計画の策定につきまして、昨年度よりアンケート等を取りまして、今年度改めて所管事務調査を受けまして、策定について取り組んでまいりたいと考えてございます。

詳細につきましては、ふるさと都市まちづくり課長のほうから説明をさせていただきます。

1. 都市まちづくり課長（古澤悠司） 資料をもってご説明させていただきます。

資料の1、策定についてでございます。

交野市では、路線バスの利用の減少や運転士不足、労働規制強化により、令和7年3月に一部路線の廃止が行われるなど、公共交通を取り巻く状況が厳しくなっております。今後の地域公共交通の在り方や施策を示す交野市地域公共交通計画を策定し、持続的な交通ネットワークの構築を目指すものでございます。

根拠法令及び概要についてでございます。

地域公共交通の活性化及び再生に関する法律第5条に基づく計画であり、地域にとって望ましい地域旅客運送サービスの姿を明らかにするマスタープランとしての役割を果たすものでございます。地方公共団体が地域の移動に関する関係者を集めて法定協議会を開催しつつ、交通事業者や地域の関係者などとの協議を重ねることで策定していくものでございます。

策定までのスケジュールでございます。

今回、4月所管事務調査1回目を受けさせていただいた後、5月から11月までの間に

地域公共交通会議を3回開催した上で、素案のほうを確定していきたいと考えております。その段階で第2回目の所管事務調査を受け、パブリックコメントを12月に実施予定でございます。パブリックコメント終了後、結果公表を1月にした上で、地域公共交通会議で地域公共交通計画の確定というか最終の議論をしていただいた上で、第3回目の所管事務調査を3月に受けさせていただいて、4月には計画を公表していきたいと考えてございます。

以上、簡単ではございますが説明とさせていただきます。

1. 委員長（中谷政人） 説明はお聞きの次第です。

本件に関し質疑等ありましたらどうぞ。

（発言する者なし）

1. 委員長（中谷政人） ございませんか。

ないようですので、本件についての質疑は終了します。

次回はパブコメ実施前に調査を行いたいと思います。

次に、第三次交野市耐震改修促進計画についてを議題とします。

計画の概要及び策定作業等のスケジュールについて、理事者より説明願います。

1. 理事兼都市まちづくり部長（竹内一生） それでは、第三次交野市耐震改修促進計画についてご説明させていただきます。

令和7年度に大阪府のほうで改めて耐震化改修促進計画の目標が立てられましたので、それを受けまして、交野といたしまして、第三次の交野市耐震改修促進計画を策定すべく取り組んでまいりたいと考えてございます。

詳細につきましては、都市まちづくり課長のほうから説明をさせていただきます。

1. 都市まちづくり課長（古澤悠司） 説明させていただきます。こちら資料をもってご説明させていただきます。

策定についてでございますが、近い将来、高い確率で発生が想定されている南海トラフ地震等から生命・財産を守るため、住宅・建築物の耐震化をより一層進めることが必要でございます。

第二次交野市耐震改修促進計画の計画年度が到来することから、これまで実施してきた取組の現状、課題を検証し、耐震化の目標を定め、目標達成に向け耐震化を促進することを目的に策定するものでございます。

根拠法令と概要につきましては、建築物の耐震改修の促進に関する法律に基づき計画するものであり、令和7年度策定の大阪府耐震改修促進計画の目標を踏まえ、本市において想定される地震の規模、被害の状況、建築物の耐震化の状況などを勘案し、目標を定め、建築物の耐震診断及び耐震改修の促進を図るため、施策、基本的な取組方針や建築物の地震に対する安全性の向上に関する啓発及び知識普及に関する事項を定めるものでございます。

策定のスケジュールにつきましては、今回の所管事務調査を受けた後、内容について精査をさせていただきまして、素案を固めた上で12月に所管事務調査を受け、12月にまたパブリックコメントを実施したいと考えております。

パブリックコメントの結果については2月に公表させていただいた後、案を固めた内容で第3回目の所管事務調査を2月に受けさせていただいて、令和9年3月には計画の公表

させていただきたいというふうに考えております。

以上、簡単ではございますが説明とさせていただきます。

1. 委員長（中谷政人） 説明はお聞きの次第です。

本件に関して質疑等ありましたらどうぞ。

（発言する者なし）

1. 委員長（中谷政人） ございませんか。

ないようですので、本件についての質疑は終了します。

次回はパブコメ実施前に調査を行いたいと思います。

～これ以降は、別案件のため省略～

会議の顛末を記載し、その相違ないことを証するためにここに署名する。

委員長 中 谷 政 人